別紙２

新型コロナウイルス感染症対策チェックシート

催物（イベント等）を開催する際には、以下の感染防止策を徹底ください。

※下記感染防止策を徹底の上、感染防止の取組を公表していることが条件となります。公表方法をお選び下さい。

□テレビ・ラジオ・新聞・雑誌広告や番組・記事での告知　　□チラシ、ポスター等での記載
□WEBサイトや、参加者へのメールによる告知　　□参加者への個別案内
□その他（　　）

※下記の全ての感染防止策を講じてください（内容確認の上、☑ください）。

- □ 入場時等に検温を実施し、発熱等の症状のある方の入場を制限する。
- □ 発熱等の症状のため入場を制限した場合の払い戻し措置等を規定しておく。
- □ 開催前に参加者に接触確認アプリ「ＣＯＣＯＡ」のインストールを呼びかける。（アプリのＱＲコードを入口に掲示すること等）
- □ 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意した上で、参加者の連絡先等の把握を徹底する。
- □ 参加者及びスタッフのマスク着用を徹底する（熱中症等の対策が必要な場合を除く）。
  マスクを持参していない者がいた場合は、主催者側でマスクを配布し、着用率100%を担保する。
- □ 手指消毒設備を設置する（出入口、受付、会場内、スタッフルーム等）。
- □ 参加者及びスタッフのこまめな手洗い・手指消毒などを徹底する。
- □ 受付など人と人が対面する場所は、ビニールカーテンを設置する等の飛沫感染防止対策を徹底する。
- □ 参加者に大声による発声を控えるよう呼びかける。（個別に中止、対応等ができる体制を整備）
- □ 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、いわゆる三密（密集、密接、密閉）の環境を作らないよう徹底する。（入場口、トイレ等の密集の回避）
- □ 受付及び会場内では、人と人との距離（できるだけ１ｍ）を確保する
- □ 入退場時の制限や誘導を行い、人と人との距離（できるだけ１ｍ）を確保する。
- □ 休憩時間にドアを開放するなど十分な換気を行う。
- □ 休憩スペース、更衣室、楽屋、控室等についても、三密とならないよう徹底する。
- □ 登壇者等と参加者との距離（できるだけ２ｍ）を確保する。それができない場合は、ビニールカーテンを設置する等の、飛沫感染防止対策を徹底する。
- □ 参加者と接触するような演出（参加者をステージに上げる、催物前後や休憩時間に接触する等）は行わない。
- □ 会場における握手等の交流等を極力控えるよう呼びかける。
- □ 参加者に会話をする際は可能な限り真正面に向き合うことを避けるよう呼びかける。
- □ 参加者に催物前後や移動中における感染防止のための適切な行動（感染リスクのある行動の回避）を行うよう呼びかける。（交通機関、飲食店等の分散利用）
- □ 飲食による感染防止を徹底する（飲食を認めているエリア内に限る）。
- □ 上記のほか、主催者が属する業種における感染拡大防止のための業種別ガイドライン等に則した感染防止策を徹底する。

利　用　日	年　　月　　日　　から　　月　　日
施　設　名	※ご利用の全施設名をご記入下さい。
入 場 者 数	人　　定員の　□50%以下で利用　　□50%超で利用
催 物 内 容	大声での歓声が想定されるものや演劇、管楽器等の練習等　□該当する　　□該当しない
主　催　者	
記入者氏名	

※今後の感染状況を踏まえ、逐次見直すことがありますのでご留意ください。（2020.11.27 更新）

（公財）アクロス福岡　施設サービスグループ　FAX：092-725-4621　E-mail：riyou@acros.or.jp